

II. 障害者雇用の現状について（上記問2で「1. 現在、障害者を雇用している」と答えられた方にお伺いします（それ以外の方は、3ページの間12にお進み下さい）

問5 雇用している障害者の区分（枠内に人数を記入）

身体障害者	知的障害者	精神障害者	合計
人	人	人	人
(うち重度障害者 人)	(うち重度障害者 人)		(うち重度障害者 人)

問5-2 上記の障害者の年齢・人数（枠内に人数を記入）

19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	合計
人	人	人	人	人	人	人

問5-3 上記の障害者の週所定労働時間（枠内に人数を記入）

20時間未満	20時間以上30時間未満	30時間以上	合計
人	人	人	人

問6 雇用している障害者の主な就業業務（該当するものすべてに○）

1. 一般事務	2. 製造技能職	3. データ入力	4. ITエンジニア（システムエンジニア・プログラマー等）	5. パソコンオペレーター	6. 営業職	7. 販売職	8. その他
---------	----------	----------	-------------------------------	---------------	--------	--------	--------

問7 採用する際に利用した経路等（該当するものすべてに○）

1. ハローワーク（公共職業安定所）	2. 障害者職業センター
3. 盲・ろう・養護学校	4. 職業能力開発専門学校（職業訓練校）
5. その他の就労支援機関	6. 福祉作業所などの福祉施設
7. 民間の職業紹介業者	8. 新聞折込や雑誌広告など
9. 縁故など	10. その他（ ）

問8 障害者を雇用するにあたり、課題となった事項（該当するものすべてに○）

1. 担当業務の選定	2. 周囲とのコミュニケーション	3. 職場設備の改善
4. 雇用形態・賃金	5. 作業の効率性	6. 専任担当者の配置
7. 労働時間	8. 通勤手段	9. 研修・訓練
10. その他（ ）	11. 課題は特になし	

問9 障害者を雇用するにあたり、配慮している事項（該当するものすべてに○）

1. 短時間勤務など勤務時間	2. 休憩時間など休養
3. 配置転換・担当職務など人事管理面	4. 通院・服薬など
5. 駐車場・住宅の確保など等通勤手段	6. 施設・設備・機械の改善
7. 工程の単純化など職務内容の見直し	8. 業務遂行を援助する者の配置
9. 専任の担当者の配置など、相談支援体制の確保	10. 研修・訓練等機会の提供
11. その他（ ）	12. 配慮している事項は特になし